

どうしても聞きたかった 3つの質問

Q1 コンピュータやその関連機器の市場はどのように変化していますか。

パソコンが一般家庭で広く普及し、市場は飽和状態にあります。価格重視の販売スタイルは終焉を迎え、ニーズは多様化しています。スマホの使用頻度が高くなっていますが、“eスポーツ”（パソコン等を使用した対戦型ゲーム）の広がりや学校でのプログラミング授業の開始、直近ではWin7サポート終了による買い替えなど新たな需要も生まれています。さらに、健康寿命が伸び、高齢者が新たにパソコンに挑戦するケースも増えています。法人様の定期的な買い替えなど市場のベースは安定していますので、今後数十年は需要を見込めると考えています。

Q2 そのなかで店舗の役割、御社の強みは何ですか。

細やかさこそ専門店の強みと捉え、パソコン設定から修理、データ移行などあらゆるご要望に柔軟に対応しています。また、お客様の中にはパソコンを自作する方、eスポーツ対応のハイスペック機種、周辺機器をお求めの方も多く、こうしたコアなニーズに応える品揃え、品質と価格の設定も弊社の役割だと考えます。さらに“機械いじり”という共通の志向を捉え手掛けているバイク用品・パーツ販売も、より専門性の高いコアな需要を取り込むことができます。

Q3 御社が求める人物像と人材の育成方針について教えてください。

接客業なのでコミュニケーション能力は必須です。といっても、笑顔で楽しく会話ができる方なら問題ありません。パソコンやバイクの専門知識がなくても、入社後に学び覚えていけば大丈夫です。パソコン業界は変化が激しいため、何にでも臆せず興味を持ち、果敢に挑んで吸収していこうという意欲のある人材が求められます。入社前の技術研修やパソコン組み立て研修、数カ月ごとの勉強会、メーカーによるネット会議システムを利用した新製品勉強会や研修など、意欲のある方が自発的に学べる機会を多く設け、知識や技術向上を図っています。

学生紹介 及川瑞月 / 大学では法律、中でも会社法を研究しています。絵を描くことや友達と買い物することが大好きです!



取材風景

取材風景

株式会社 ZOA

企業プロフィール	
設立	1984(昭和59)年4月27日
資本金	3億3198万円(2019年3月31日現在)
売上高	80億5,383万円(2019年3月期)
従業員数	82名(2019年3月期) パートアルバイト除く
事業所	本社 / 沼津市大諏訪719 [東京支店] 東京都台東区台東2-29-12 サンケイホワイトビル6F [事業所] 全国23拠点(令和元年7月1日現在)
業務内容	コンピュータ及び関連機器やバイク用品の店頭販売 コンピュータ、スマートフォン等の修理及びサポート インターネット通信販売事業
代表者	代表取締役社長 伊井一史
連絡先	TEL.055-922-1975
ホームページ	https://www.zoa.co.jp

過去の採用実績		
2019年度 5名	2018年度 3名	2017年度 6名

私たちがお答えしました!



総務部 総務課長 内山晴美さん
OAナガシマ 沼津本店 店長 平野直紀さん

創業36年、当初はパソコンショップから始まり、現在はパソコンとバイク用品の専門店として県内を中心に全国22店舗を展開。平成17年にジャスタック上場、現在は清水エスパルスのスポンサーになっています。男性社員が多く、同じ趣味を持つ仲間のような感覚で働いていますが、勤務年数に関わらずやる気さえあれば上を目指せる実力主義の会社です。入社2年目で店長に就任したケースもあります。また1年目でも達成できる予算達成報奨金制度、単身赴任時の住宅手当など福利厚生も充実しています。

私が取材しました!

専門的な内容を丁寧に、分かりやすく説明して頂き理解が深まりました。私達は普段からパソコンやスマートフォンなどさまざまな機器に囲まれています。それらを専門に扱う会社やその事業、業界の変化について知る機会は限られています。今回の取材を通し、一人一人と向き合う地元密着型の姿勢こそが地域に親しまれている所以だと実感しました。また、常に環境の変化を見越し、新たな事業にチャレンジしていく精神も大変魅力的でした。



明治大学 法学部 4年 及川 瑞月